



日本のまんなか
水と緑といで湯の街渋川市

令和元年5月第2回市長定例記者会見

- ・日時 令和元年5月13日（月）
午後1時
- ・場所 市役所本庁舎記者会見室

1 成年後見制度利用促進に向けた意見交換会が開催されます（資料1）

2 園児の園外散歩等での安全確保の徹底を指示しました（資料2）

その他資料提供

- ・本市行政に対する評価や意向を確認するため市民意識調査を実施します（資料3）
- ・ゴールデンウィーク中の市有温泉施設の入館者状況をお知らせします（資料4）
- ・ゴールデンウィーク中の渋川スカイランドパーク遊園地の入園者状況をお知らせします（資料5）

○次回開催予定 5月第3回市長定例記者会見
日時：令和元年5月16日（木）午後4時～
場所：本庁舎記者会見室

市長の主な週間日程

月 日	時間	件 名	場 所	所 管
5月13日(月)	7:20	朝の車両広報	小野上地区	小野上行政センター
	8:30	庁議	庁議室	秘書課
	10:00	渋川市くらしの会解散総会	第二庁舎201会議室	市民協働推進課
	終了後	第1回渋川市生涯学習推進本部会議	庁議室	生涯学習課
	13:00	定例記者会見	記者会見室	秘書課
	終了後	合同記者会見(手ぶら観光)	記者会見室	観光課
	15:00	春の全国交通安全運動一斉街頭指導	市民会館前	交通政策課
5月14日(火)	7:30	朝の車両広報	伊香保地区	伊香保行政センター
	10:00	群馬デスティネーションキャンペーンエクスカーション参加者お出迎え	渋川駅	観光課
	14:30	群馬デスティネーションキャンペーン全国宣伝販売促進会議	ヤマダグリーンドーム前橋	観光課
	18:00	群馬デスティネーションキャンペーン歓迎レセプション	ヤマダグリーンドーム前橋	観光課
5月15日(水)	7:20	朝の車両広報	赤城地区	赤城行政センター
	10:00	ゴーヤ苗の配布	本庁舎西棟前	環境課
	12:00	豊秋地区敬老会	ホワイトパーク	高齢者安心課
	12:10	群馬デスティネーションキャンペーンエクスカーション参加者お出迎え	赤城自然園	観光課
	13:30	(一財)渋川市公共施設管理公社理事会	第1会議室	都市計画課
	17:00	群馬デスティネーションキャンペーンエクスカーション参加者お出迎え	伊香保石段街	観光課
	18:30	JTB協定旅館ホテル連盟関東支部連合会通常総会	ホテル木暮	観光課
5月16日(木)	7:15	朝の車両広報	子持地区	子持行政センター
	15:30	渋川地域食品衛生協会総会	プレヴェール渋川	健康管理課
	19:00	渋川市スポーツ推進員委嘱式	第二庁舎201会議室	スポーツ課
5月17日(金)	10:00	第108回全国市長会関東支部総会	浦和ロイヤルパインズホテル	秘書課
5月18日(土)	13:00	渋川市自主防災リーダー会総会	大会議室	危機管理室
	13:30	グリーンカーテンを育てよう	金島ふれあいセンター	環境課
	16:00	渋川市スポーツ協会総会・表彰式・祝賀会	ホワイトパーク	スポーツ課
	17:00	渋川市小中学校PTA連絡協議会定期総会	プレヴェール渋川	生涯学習課
5月19日(日)	9:00	西部五町スポーツ大会	渋川西小学校	西部公民館
	9:30	第42回春季柔道大会、第5回支部柔道選手権大会開会式	武道館	スポーツ課
	10:00	第35回渋川駅前通り歩行者天国	渋川駅前通り	都市計画課
	10:30	渋川駅前レンタサイクルオープニングセレモニー	渋川駅前プラザ	商工振興課
	13:00	シン・ホン・ノム! 死運降参りのめる元皇土使への教育延給を祈る会	勤労福祉センター	地域包括ケア課
	14:00	第17回渋川市民美術展 授賞式	美術館	美術館
5月20日(月)	7:30	朝の車両広報	渋川地区	交通政策課
	8:30	教育委員辞令交付式	市長応接室	教育総務課
	9:00	庁議	庁議室	秘書課
	11:00	定例記者会見	記者会見室	秘書課
	11:45	NPO法人渋川広域ものづくり協議会 県総合表彰受賞報告	市長応接室	市民協働推進課
	13:00	成年後見制度利用促進に向けた意見交換会	大会議室	地域包括ケア課

資料1

担当：福祉部高齢者安心課 課長 松下恵子 電話0279-22-2257 内線1224

成年後見制度利用促進に向けた意見交換会が開催されます

成年後見制度については、平成28年5月に施行された「成年後見制度利用の促進に関する法律」に基づき、平成29年3月に「成年後見制度利用促進基本計画」が閣議決定され、現在、全国の市町村において体制整備が求められているところです。

この度、体制整備について情報共有するための意見交換会が、日本司法書士会連合会の主催により、5月20日（月）に渋川市において開催されます。

1 概 要

日本司法書士会連合会では、成年後見制度利用促進事業を推進し、今後の地域連携ネットワークへの司法書士会及び公益社団法人成年後見センター・リーガルサポートによる円滑かつ、充実した支援体制の構築を目的に、具体的な体制整備へ向けて準備段階にある自治体等を選定し、体制整備について情報共有するための意見交換会を開催しています。

渋川市においては、全庁一丸となって地域共生社会の実現へ向け、「我が事・丸ごと」の地域づくりを推進しているところであり、認知症や知的障害等が原因で適切な判断ができず、権利行使が不十分な状況にある市民の権利擁護を支援するため、「渋川市成年後見制度利用促進基本計画」を今年度中に策定することになっています。

今回、「成年後見制度利用促進に向けた意見交換会」の開催趣旨に賛同し、本市における成年後見制度利用促進推進の機と捉え、開催地を引き受けました。

なお、日本司法書士会連合会が行う本事業は、昨年度横須賀市で実施されたものに続き、全国で2回目の開催となります。

2 日 時 令和元年5月20日（月）13：00～

3 会 場 渋川市役所 大会議室

4 参 加 者

日本司法書士会連合会、群馬司法書士会、群馬弁護士会、群馬県社会福祉士会、公益社団法人成年後見センター・リーガルサポート、群馬県、群馬県社会福祉協議会、渋川市、沼田市、吉岡町、榛東村、渋川市社会福祉協議会、沼田市社会福祉協議会、中之条町社会福祉協議会、草津町社会福祉協議会ほか

5 実施内容

- (1) 基調報告 前橋家庭裁判所、厚生労働省
- (2) 全体報告 公益社団法人青年後見センター・リーガルサポート群馬支部
埼玉県志木市健康福祉部長寿応援課、志木市成年後見制度利用促進審議会
- (3) 意見交換会

- 6 主 催 日本司法書士会連合会、群馬司法書士会
公益社団法人成年後見センター・リーガルサポート
- 7 後 援 群馬県、渋川市

資料2

担当：福祉部こども課 課長 中山久子 電話0279-22-2415 内線1201
教育部学校教育課 課長 高橋 充 電話0279-22-2121 内線4910

園児の園外散歩等での安全確保の徹底を指示しました

5月8日に発生した大津市での園児死亡交通事故を受け、渋川市の保育園、幼稚園、小・中学校における園（学校）外散歩等の実施状況と園児の安全確保対策について再確認し、注意喚起を行いました。

1 注意喚起（5月9日口頭指導：こども課及び学校教育課）

- ・散歩コースの危険箇所等の再点検
- ・安全確保の再確認
- ・安全対策の再検討

2 現況確認（5月10日確認：こども課）

公立・民間とも、園児の体力づくりや歩行練習等のため園外散歩を実施していますが、今回の事故を受けて、各園では、園児の安全確保について職員に注意喚起し、一部では園外散歩を自粛しています。

3 対応状況

こども課では、5月10日付文書により、公立・民間保育所等に対し、市長名による「園児の園外散歩等の安全の確保について」として注意喚起を通知しました。

また、教育委員会では、5月10日付文書により、小学校、中学校、幼稚園に対し、「学校（園）施設以外での教育活動時における幼児児童生徒の安全確保について」として事故防止と安全確保の徹底を通知しました。

令和元年5月10日

保育所等の施設の長 様

澁川市長 高木 勉

(公印省略)

園児の園外散歩等の安全の確保について

本市の保育行政の推進につきましては、日頃格別のご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、5月8日に滋賀県の大津市において、散歩中の園児2名が死亡するという大変痛ましい交通事故が発生しました。

各施設におかれましては、改めて交通安全対策と、園児の園外散歩等での安全確保、安全対策に対し一層の取組をしていただきますようお願いいたします。

(安全対策の例)

- 園外散歩等のコースの危険箇所の再確認（歩道・信号・待避所等）
- 保育士等引率者数の再検討
- 園児への交通ルール指導及び交通安全の呼びかけ
- 保育士、教諭の指導の徹底
- 安全対策全般の再検討

こども課	保育幼稚園係
直通電話	22-2415

(公 印 省 略)
令和元年5年10日

渋川市立各幼稚園長 様
渋川市立各小学校長 様
渋川市立各中学校長 様

渋川市教育委員会
教育長 中 沢 守

学校（園）施設以外での教育活動時における幼児児童生徒の安全確保について

このことについて、滋賀県大津市において、保育園の園外保育中に交通事故に巻き込まれて園児が命を落とす、大変痛ましい事故が発生しました。

通学時の安全確保については、平成30年5月2日及び平成31年4月17日付事務連絡「児童生徒等の通学時の安全確保について」にて、連絡したとおりです。

今回の事故に関連し、学校（園）施設以外での教育活動においても事故防止に努めるようお願いします。

つきましては、下記文書を参考に、幼児児童生徒の発達段階を踏まえ、再度危険箇所を点検するなど安全に教育活動が行われるよう、貴下教職員及び幼児児童生徒に指導願います。

記

- 1 送付物 平成30年5月2日付「文部科学省通知」文書
- 2 その他 上記文書のうち、特に「1－3小学生歩行中の交通事故防止対策の要点」における「●子供への「横断の仕方」の教育」にご留意ください。

●子供への「横断の仕方」の教育

特に、小学1・2年生に対し、以下のことを教える。

- ・横断歩道や信号機がある交差点が近くにあるときは、そこまで行って横断すること。
- ・横断する前に、青信号や横断歩道でも「立ち止まる」「右左をよく見る」「車が止まっているのを確認する」こと。
- ・横断中は「右左をよく見る」こと。

さらに、道路を横断する際は、車両の往来が途切れるまで、遮へい物（ガードレール、電柱、街路樹等）の陰で待つなど対応をお願いします。

----- 担当 -----
渋川市教育委員会学校教育課
課長 高 橋 充
TEL:0279-22-2121
FAX:0279-22-2132
E-mail:takahashi-mi@city.shibukawa.lg.jp

資料3

担当：総合政策部交通政策課 課長 儘田 清 電話0279-22-2401 内線2440

本市行政に対する評価や意向を確認するため市民意識調査を実施します

1 趣 旨

市民の本市行政に対する評価や意向等を統計的に把握し、まちづくりの指針となる総合計画の進行管理や市政運営の基礎資料とするため、市民意識調査を実施します。

2 調査内容

- (1) まちづくりの取組に対する満足度・重要度の調査
- (2) 個別の施策に対する意向調査

3 事業概要

- (1) 調査方法 調査票を対象者に郵送にて配布し、調査票に同封する返信用封筒により回収します。
- (2) 調査期間 令和元年5月中旬から6月上旬まで
- (3) 調査対象 平成31年4月30日現在において、渋川市に住所を有する18歳以上の市民から無作為に抽出した4,000人を対象とします。
- (4) 調査の周知 広報しぶかわ（令和元年5月15日号）及び市ホームページに調査実施の案内を掲載します。
- (5) 調査結果の公表 調査結果は、令和元年8月31日以降に市ホームページにて公表予定です。なお、過去の調査結果は下記URLに掲載しています。
http://www.city.shibukawa.lg.jp/shisei/seisaku_keikaku/dainizisogokeikaku/p004959.html

4 その他

市民意識調査のほか、市内の中学校及び高等学校の学生（第2学年）及び渋川特別支援学校高等部の学生を対象に、同様の調査を同時期に実施します。（調査票の設問は、生徒向けのものとしています。）

こちらの調査は、各学校の協力により調査票の配布・回収を行います。

調査結果は、市民意識調査と同様に公表する予定です。

資料4

担当：産業観光部観光課 課長補佐 高橋 巧 電話0279-22-2873 内線4887

ゴールデンウィーク中の市有温泉施設の入館者状況をお知らせします

1 概 要

市では、大型連休における各温泉施設の利用動向を把握するためにゴールデンウィークやお盆、年末年始の期間に市有の日帰り温泉施設と宿泊温泉施設の利用状況を調査しています。今回、平成31年度のゴールデンウィークにおける入館者状況の調査結果をまとめました。

2 結 果

各施設では、史上最長の10連休で、改元日である5月1日には特典サービスを実施するなど利用者の増加に努めた結果、全ての施設で利用者数、売上額ともに増加しました。

調査期間における全施設の利用者は34,042人で、前年度と比較して9,817人(140.5%)増加しました。また、売上額は24,142,008円で、前年度と比較して5,663,728円(130.7%)増加しました。

これは、今年が10連休となったことが大きく影響しているものと考えられます。

3 調査期間 平成31年4月27日(土)から令和元年5月6日(月)まで

4 対象施設

(1) 日帰り温泉施設(4施設)

伊香保温泉浴場石段の湯、小野上温泉センター、白井温泉こもちの湯、北橘温泉 ばんどうの湯

(2) 宿泊温泉施設(2施設)

SUNおのがみ、たちばなの郷城山

※スカイテルメ渋川、ユートピア赤城、赤城の湯ふれあいの家は、平成30年度において民間に譲渡されたため集計から除いています。

ゴールデンウィーク中の市有温泉施設入館者状況

平成31年4月27日(土)～令和元年5月6日(月)

1 入館者数

(単位:人)

施設名		平成31年度	平成30年度	増 減	対前年比
日帰り温泉施設	伊香保温泉浴場 石段の湯	5,785	4,047	1,738	142.9%
	小野上温泉センター	12,430	8,716	3,714	142.6%
	白井温泉こもちの湯	4,738	3,319	1,419	142.8%
	北橋温泉ばんどうの湯	9,958	7,242	2,716	137.5%
	小計	32,911	23,324	9,587	141.1%
宿泊温泉施設	SUNおのがみ	611	477	134	128.1%
	たちばなの郷城山	520	424	96	122.6%
	小計	1,131	901	230	125.5%
合 計		34,042	24,225	9,817	140.5%

2 売上額

(単位:円)

施設名		平成31年度	平成30年度	増 減	対前年比
日帰り温泉施設	伊香保温泉浴場 石段の湯	2,486,460	1,722,290	764,170	144.4%
	小野上温泉センター	7,090,105	5,164,800	1,925,305	137.3%
	白井温泉こもちの湯	844,160	625,925	218,235	134.9%
	北橋温泉ばんどうの湯	2,996,060	2,667,220	328,840	112.3%
	小計	13,416,785	10,180,235	3,236,550	131.8%
宿泊温泉施設	SUNおのがみ	6,025,940	4,819,295	1,206,645	125.0%
	たちばなの郷城山	4,699,283	3,478,750	1,220,533	135.1%
	小計	10,725,223	8,298,045	2,427,178	129.2%
合 計		24,142,008	18,478,280	5,663,728	130.7%

資料5

担当：建設部都市計画課 主任 三輪俊介 電話0279-22-2073 内線4785

ゴールデンウィーク中の渋川スカイランドパーク遊園地の 入園者状況をお知らせします

1 概 要

市では、大型連休における渋川スカイランドパーク遊園地の利用動向を把握するためにゴールデンウィークやお盆、年末年始の期間の遊園地の入園等状況を調査しています。今回、平成31年度のゴールデンウィークにおける入園者状況の調査結果をまとめました。

2 結 果

遊園地では、ゴールデンウィークにおけるイベント及び特典サービスを実施して利用者の増加に努めており、今年度は、令和元年度を記念して1 DAYパス招待券プレゼントを実施しました。調査期間の入園者数は合計21,445人で、前年度と比較して6,471人(143.2%)増加しました。また、園内売上額は合計36,506,200円で、前年度と比較して10,170,790円(138.6%)増加しました。

これは、昨年より3日休日が多い大型の連休であったことが大きく影響をしています。また、4月30日は雨天のため休園としましたが、それ以外は比較的天候の良好な日に恵まれたことも入園者数増加になっています。

売上額では、利用者の増加に伴い、飲食や売店等の売上げが伸びたと考えられます。

3 調査期間 平成31年4月27日(土)～令和元年5月6日(月)

ゴールデンウィーク中の渋川スカイランドパーク遊園地入園等状況

平成31年4月27日(土)～令和元年5月6日(月)

1 入園者数

(単位:人)

	平成31年度	平成30年度	増 減	対前年比
平成31年4月27日～ 令和元年5月6日 合計	21,445	14,974	6,471	143.2%

2 売上額

(単位:円)

施設名	平成31年度	平成30年度	増 減	対前年比
平成31年4月27日～ 令和元年5月6日 合計(園内全体)	36,506,200	26,335,410	10,170,790	138.6%
上記の内食堂売上	7,603,900	5,737,570	1,866,330	132.5%

3 ゴールデンウィークイベント、休園日

- ・4月27日～4月29日 遊具無料開放(3機種)等
- ・4月30日 休園日(天候不良のため)
- ・5月1日～5月6日 1DAYパス招待券プレゼント等